

# HA8000/10V、50V ハードウェア アーキテクチャーガイド (2005年7月～出荷モデル)

本アーキテクチャーガイドの注意事項について

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載したり、複写することは固くお断りします。
- 本書の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、ご連絡頂けますようお願いいたします。
- 本書の内容についてはハードウェアの基本ブロック図の記載のみです。

登録商標・著作権

Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corp.の米国およびその他の国における登録商標です。

Pentium, Xeon, Celeron は、Intel Corporation.の商標または登録商標です。

登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

本書では以降、

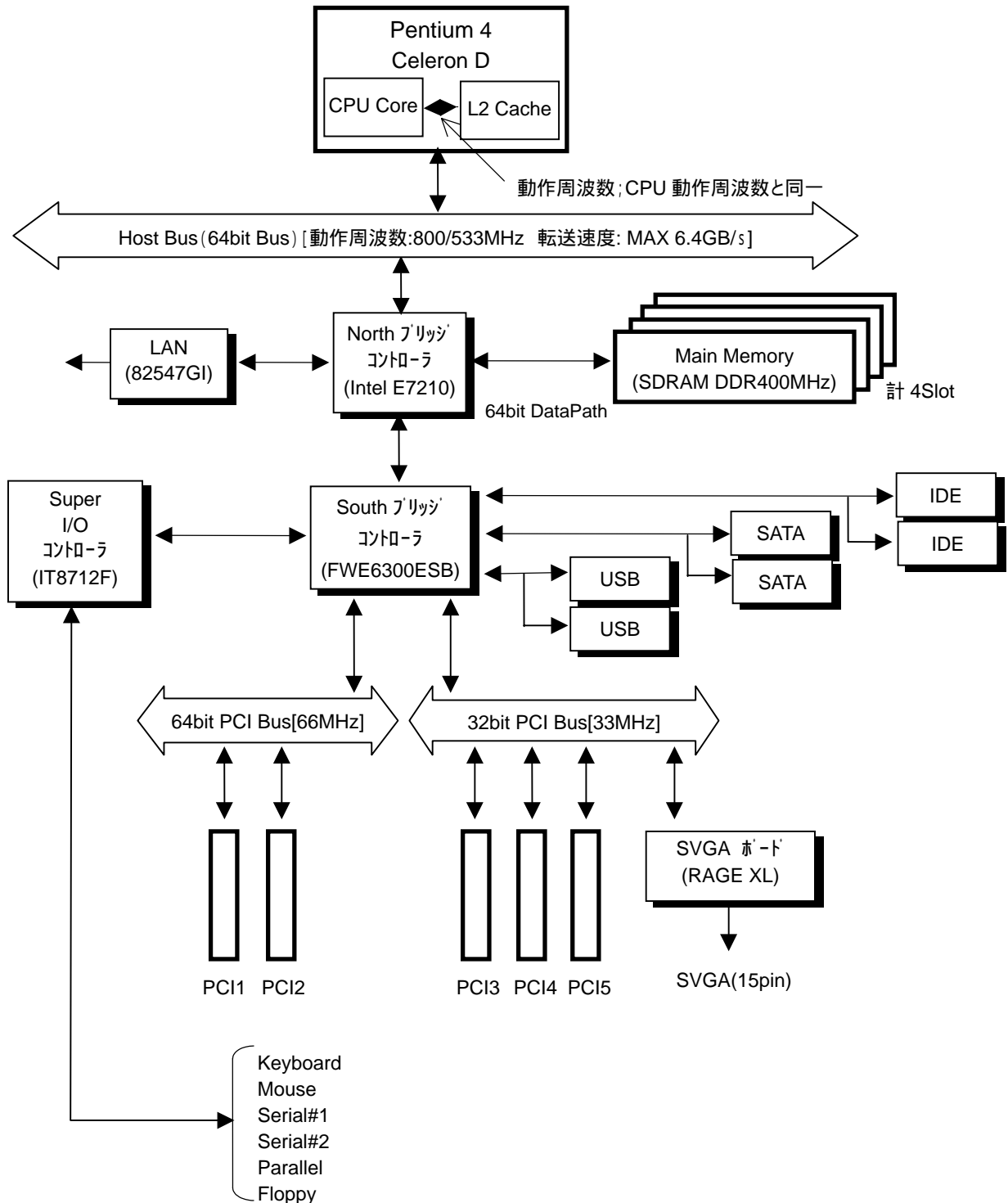
Microsoft® Windows Server™2003, Standard Edition を Windows Server2003, Standard Edition に  
Microsoft® Windows® 2000 Server Network Operating System を Windows2000 Server に  
省略させていただきます。

(株)日立製作所エンタープライズサーバ事業部  
第三サーバ開発本部  
2005年6月作成(第1版)

# HA8000/10V アーキテクチャー

HA8000/10V AC,BC,CC には以下の特徴があります。

- Intel 社製 IntelE7210 チップセット採用による 1way システムの実現
- Pentium 4 プロセッサ(3EGHz/2.80AGHz)、Celeron D プロセッサ 325(2.53GHz)の採用
- FSB800MHz(Pentium4 3EGHz) と FSB533MHz ( Pentium4 2.80AGHz および Celeron D325 )、SDRAM ECC DDR400 Unbuffered DIMM ( Pentium4 2.80AGHz および Celeron D325 は DDR333 にて動作 ) 採用による高速 I/O の実現
- メインメモリーを最大 4GB 搭載可能



# HA8000/50V アーキテクチャー

HA8000/50V AC には以下の特徴があります。

- Intel 社製 E7320 チップセット採用による 2way システムの実現
- Intel Xeon プロセッサ (3DGHz)の採用
- FSB800MHz、SDRAM ECC DDR226 Registered DIMM 採用により、高速 IO を実現
- メインメモリーは Chipkill ECC,オンラインスペアメモリをサポートし最大 6GB 搭載可能 (メモリを 256MB ボードで構成した場合は Chipkill ECC 機能は未サポート。)
- Intel HyperThreading アーキテクチャによりひとつの CPU を論理的に 2 つの CPU のように動作させることが可能。
- EM64T ( Intel Extended Memory 64 Technology ) 機能に対応。
- PCI Express ( 8 レーン ) の採用

